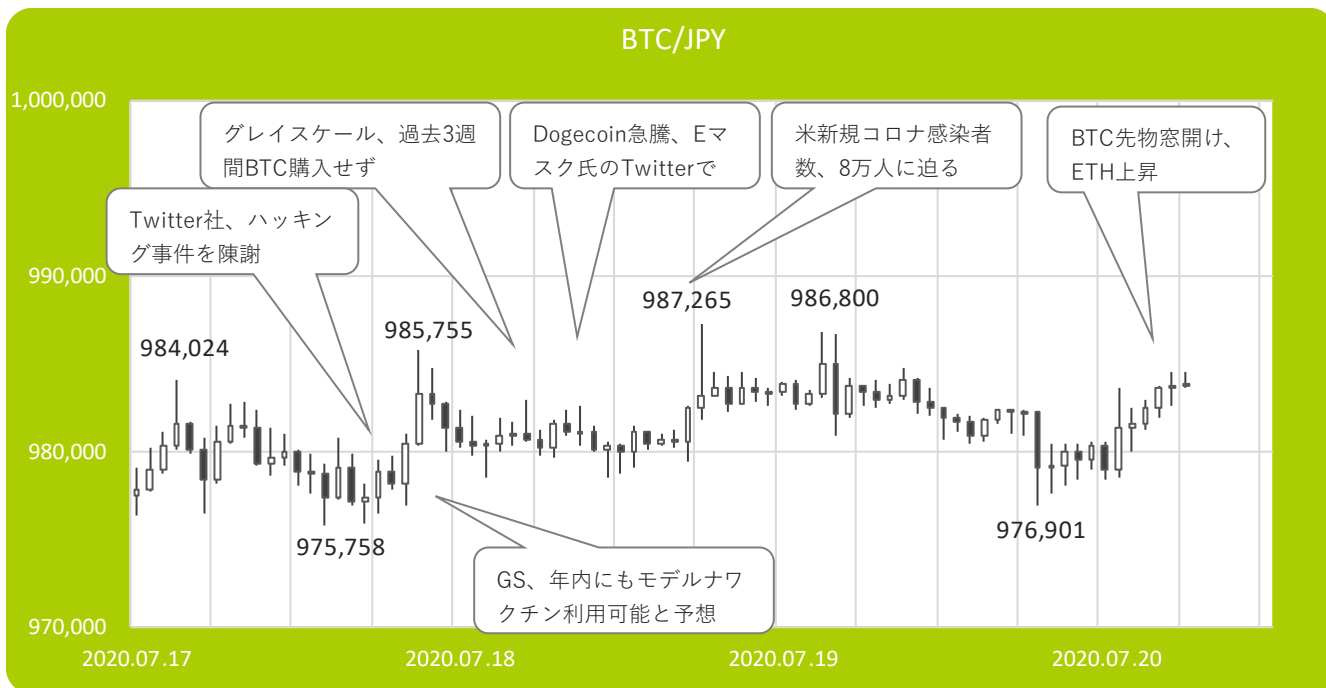


【殆ど動意を見せないビットコイン相場に見られる微かな動意】



通貨	BTC	ETH	XRP	BCH	LTC
価格	983,747	25,181	21.3	24,161	4,536
先週金曜日対比	+0.6%	+0.7%	+3.0%	+0.8%	+0.9%

Review

ほぼ1万円幅

週末のBTC相場はもみ合い推移。週末はほぼ98万円を挟んでほぼ1万円幅の非常に狭いレンジでの取引に終始した。Twitterのハッキング事件もあり上値を迫っていたBTC相場だが、9000ドルを前に96万円台でサポートされると、Twitter社が陳謝、技術的な問題ではなく同社の内部管理の甘さが突かれたものとの見方が広がり、またGSが新型コロナワクチンが年内利用可能と予想したこともありじりじりと値を上げ始めた。しかし米株も伸び悩む中、98万円台で上値を重くすると、グレイスケールが過去3週間BTCを購入していないとの報道もあり98万円付近まで値を戻す展開。先日TikTokの画像で上昇したDogecoinがEマスク氏のTweetをきっかけに上昇、若干ながらBTCも上昇を見せていたが、全米のコロナ新規感染者数が8万人に迫ったといった報道もあり97万円台まで値を下げた。足元では98万円台まで値を戻し、ETHの上昇もあり再び上値を伺っている。

Outlook

微かな動意とは

本日のBTC相場は底堅い展開を予想する。先週末は「9500ドルトライに失敗した市場」が下値の目途として「9000ドルでサポートされるか試しに」行っていると申し上げたが、Twitterのハッキング事件の下落をこなし、今朝方の上昇で一旦底値を固めた印象だ。次は、再び9500ドルをトライする可能性が高いと考える。Dogecoinの上昇など個別銘柄への物色は続いており地合いは悪くない。グレイスケールの買い控えは機関投資家からの需要後退を示すが、その割に相場は持っており、彼らが買いに転じれば、上値ブレイクも近いかもしれない。

著作権表示©2020 FXcoin 株式会社

本レポートは一般的な情報提供を目的に作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。レポート内のいかなる情報又は意見も、仮想通貨の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。本レポートは信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではありません。本レポートは予告なしに内容が変更されることがあります。本レポートは著作物であり、著作権法により保護されております。当社の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家へ配布することはできません。